

の拡大に努めてまいります。



▲どすこい朝市

畑作については、「とうもろこし味来」の規格の統一化を図るため、関係機関の支援を受けながら栽培技術の指導普及に努めるとともに、地元での販売やインターネットによる販路拡大を支援してまいります。また、「ブルーベリー」については、樹木の生育管理について関係機関の指導を得ながら生産団体の技術向上を支援してまいります。

集落営農団体が行うソバ用石挽き製粉機導入事業については、国の補助が確定次第、補正予算を計上してまいります。

農道の整備や水路の補修整備等については、国の多面的機能支払交付金を活用して整備する予定であります。

鳥獣被害対策については、引き続き鳥獣被害対策防止計画に沿った電気柵等を設置し、今後とも農業被害の未然防止を図ってまいります。また、今年度より、有害鳥獣駆除者に対する活動のための報償金を予算計上しております。

ヒグマ捕獲等の担い手確保や育成のため、新規の有害鳥獣駆除者及び指導者に対する支援を、ハンター人材育成支援金として支給すべく予算計上しております。

林業振興については、平成26年度より2年間、林務政策に精通した北海道職員の派遣を受け、林業振興における各種施策の推進と町職員の林業行政能力の向上を図っております。

また、月崎地区の路網整備を進め、森林と林産業の持続的な発展を図ってまいります。

椎茸生産については、市場価格の低迷等により生産量が減少傾向にあるため、菌床椎茸と原木椎茸の差別化を図り、椎茸生産者と連携した「横綱しいたけ」のブランド化を目指します。また、高品質な椎茸生産のための原木供給を支援してまいります。



▲横綱椎茸の植菌作業

③ 商工業の振興

工業を取り巻く環境は、景気の低迷や消費動向の変化により、町内の購買力も低迷し依然として厳しい状況にあります。

商工業者を対象とした金融対策については、町の中小企業融資制度の更なる利用促進に向けてPR活動を強化し、融資制度が更に有効活用されるよう進めてまいります。

また、商工会による国の「地域住民生活等緊急支援助付金（地域消費喚起・生活支援型）」を活用したプレミアム商品券の発行事業や経営改善普及事業・商店街にぎわい創出事業等を支援するとともに、町内経済の活性化を図ってまいります。

④ 雇用の安定化

雇用対策については、渡島西部通年雇用促進支援協議会と連携し、就職相談会や資格取得事業等への支援を行い、雇用の安定や通年雇用の促進に向けた取り組みを進めてまいります。

また、今年度において、町の職業紹介事業の窓口開設のために必要な職業紹介責任者を養成し、ハローワークと連携した求人情報の周知啓発に努めるとともに、雇用保険認定取次事務についても、町内受給者の利便を図るため、引き続き当町で実施できるように関係機関に要望してまいります。

⑤ 観光の振興

北海道新幹線の開業を1年後に控え、青函トンネル記念館の展示関係の一部変更やボランティアガイドの養成等に取り組んでまいります。

また、北海道新幹線開業を契機に、青森県と道南地域の自治体、観光団体等が連携し、全国JR各社協力のもと展開する誘客キャンペーンに参加

することにより、当町の観光と地域資源の魅力を外内に発信してまいります。さらに、新幹線木古内駅活用推進協議会やみなみ北海道観光振興協議会等と連携しながら、広域観光に向けた連携強化を図ってまいります。

横綱の里づくり事業については、これまで「北海道女だけの相撲大会」と「千代の富士杯争奪相撲大会」を各関係団体の協力により開催しておりますが、昨年に引き続き函館青年会議所による「わんぱく相撲大会」の開催を6月に予定しているところです。また、今年度も九重部屋力士の夏合宿を招致し、観光客の誘致活動を展開しながら「横綱の里・ふくしま」のPRに努めてまいります。



▲九重部屋の朝稽古